

学校改築について

校長 石神 徹

練馬区の改築基本構想によりますと、本校は「練馬区耐震改修促進計画」に基づく耐震化と建築後40年経過による経年劣化や教育内容・教育方法等の変化などに対応する必要があることから、改築による方法で校舎の耐震化を行うこととなった、とされています。また、今後数年間、増学級が見込まれています。

これにより、改築に向けた動きが緒に就いています。

これまで、平成24・25年度の学校評価結果にて改築の動向について、保護者の皆様にお知らせしてきました。改めて、下記をご参照の上、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 設計

区では、平成26年度から27年度にかけて設計します。

町会長など地域の方々や児童育成・PTA等学校教育に関係する方々及び校長等を委員する改築懇談会が、設計期間中随時開催され、校舎・校庭の配置や詳細な設計について懇談をしています。この会の意見も設計の参考にされます。この改築懇談会に学校からは校長・副校長が、PTAからはPTA会長が参加しています。会の資料については、PTA室で閲覧できるようにします。

ご意見がありましたら、副校長やPTA役員等にお寄せください。

2 着工時期

着工時期は平成27年度以降、現在のところ、未定です。状況によっては、平成28年度となる可能性があります。

3 工期

詳細な設計が完了した時点で明らかになりますが、校庭整備を含め工事完了までには、概ね3年半程度かかるものと見込まれます。

この間、児童の教育に極力支障がないよう努めます。

4 その他

設計完了後、着工時期・予定工期が明らかになった段階で、区担当部署から保護者・地域の皆様に説明があります。